

国の教育の方向性
「生きる力」の育成

県の教育目標
「有徳の人の育成」

函南町教育基本方針
豊かな感性と「生きる力」をもつ子供の育成

児童の実態

- 互いを思いやり、仲間を大切にする
- きまりを守って生活する
- 学習にまじめに取り組む
- ・聞く力が弱い
- ・メディアに触れる時間の長さ

学校教育目標

なかまとともに 学び合う 桑っ子

保護者・地域の願い

- 自分のことは自分で進んで行く
- 自分なりの考えをもち、創意工夫できる
- 思いやりの心をもち接する

重点目標 「伝え合い 高め合う子」

めざす子供像

- ①互いの意見を尊重し、学び合う子
- ②互いを思いやり、仲間を大切にする子
- ③自らの身を守り、たくましく生きる子

つけたい資質・能力

- A：聞き・話す力（知識技能） B：相手を大切にしていより良く行動する力（思考判断表現）
- C：めあてに向けて取り組み続ける力（学びに向かう力・人間性）

出会う
のステージ

協力の
のステージ

挑戦
のステージ

自信と感謝
のステージ

〈学校経営目標〉

- 理想を実現しようとする意欲をもって、主体的に学びに向かい、個性や能力を伸ばす、自立した子供の育成
- 対話や議論を通じて自分の考えを根拠とともに伝えるときともに、友だちの考えを理解し、思いやりをもって協力する子供の育成
- 感性を豊かに働かせながら、よりよい人生や集団の在り方を考え、試行錯誤しながら問題を解決し、新たな問題の発見・解決につなげていく子供の育成
- 地域のために、一人一人の子供を大切に、協力しながら学び続ける職員集団

学習指導部

〈重点実施計画〉

- ・函南スタンダード A
- ・道徳の授業 AC
- ・読み聞かせの振り返り A
- ・友達郵便 B
- ・チャレンジアップブック C
- ・体力テスト C
- ・目標冊数達成賞 C
- ・伝え合いタイム AB
- ・話し合い活動 BC
- ・桑村スタンダード C
- ・確認テスト C
- ・体力アップコンテスト BC
- ・持久走記録会 C
- ・リレー会 BC

生徒指導部

〈重点実施計画〉

- ・桑っ子のきまり A
- ・縦割り活動 BC
- ・原生林探検 C
- ・SST（ソーシャルスキルトレーニング） AB
- ・運動会、代表委員会、運動会 BC
- ・キャリア教育 C
- ・あいさつ運動 A
- ・話し合い活動 BC

〈評価項目〉

- 聞き・話す技を身につけて授業で使うことができた。（90%）
- 相手を大切にいより良く行動することができた。（90%）
- めあてに向かって取り組み続けることができた。（90%）

働き方改革を伴うチーム桑村の取り組み

- 適正な勤務時間（週1回の定時退庁日の設定・徹底 電話対応時間の設定 公務支援システムの活用）
- 信頼される学校作り（不祥事根絶）
- 業務改善（校内研修の充実 問題行動への複数対応 学年団の連携 会議を通じた業務改善 業務改善リーダーのリーダーシップ）

地域に開かれた学校 協働体制

家庭

- 授業参観 懇談会
- 保護者面談 PTA活動

よりよい教育を語り合う場

- 学校応援団会議 教育課程編成会議
- 職員会議 PTA役員会

地域

- 桑村道場 ドリームステージ
- 学校応援団 野菜の栽培